

# News Release



北陸経済連合会



富山大学  
UNIVERSITY OF TOYAMA



金沢大学  
KANAZAWA  
UNIVERSITY



福井大学

国立大学法人  
JAIST  
JAPAN  
ADVANCED  
INSTITUTE  
OF  
SCIENCE  
AND  
TECHNOLOGY  
1990

令和8年2月17日

各報道機関文教担当記者 様

## オール北陸で示す日本の未来社会に向けた地方創生モデル 北陸未来共創フォーラム 令和7年度成果報告会を開催

北陸経済連合会、富山大学、金沢大学、福井大学、北陸先端科学技術大学院大学は、令和3年度に産学官金プラットフォーム「北陸未来共創フォーラム」を設立しました。文部科学省「国立大学経営改革促進事業」の支援を受けながら、北陸地域の企業、自治体、金融機関が業種や組織の枠を超えて交流し、北陸の未来に向けた「地方創生」の実現を目指して新産業創出や人材育成に取り組んできました。

このたび、これまでの取り組みの成果を広く発信するとともに、各界からのご意見をいただき、今後のフォーラム活動をさらに加速させることを目的として、成果報告会を開催します。

成果報告会では、本フォーラムの活動内容および成果を紹介するほか、北陸経済連合会の金井豊会長による講演、さらに北陸3県（富山・石川・福井）の産業界をリードする方々を交えたパネルディスカッションを通じて、北陸の未来に向けた「地方創生」の実現に向け、本フォーラムに期待される今後の役割について展望します。

つきましては、当日の取材・報道をよろしくお願ひします。

### 北陸未来共創フォーラム 令和7年度成果報告会

日 時：令和8年2月24日（火）13：00～17：00

会 場：ホテル金沢 ダイヤモンドA・B（石川県金沢市堀川新町1-1）

※ 会場からリアルタイム配信を行います。

※ 分科会別の取り組みを紹介する成果物展示ブースを併設します。

その他：事前申込制・どなたでもご参加いただけます。

詳 細：別添チラシのとおり

#### 【本件に関する問い合わせ先】

金沢大学先端科学・社会共創推進機構  
特任教授 富澤 憲慈  
TEL：076-264-6158

#### 【取材に関する問い合わせ先】

金沢大学社会共創推進部  
地域共創支援課（担当：杉野）  
TEL：076-264-5269

# 北陸から、未来を、共に創る

日本の未来社会に向けた地方創生を目指すため、産学官金プラットフォーム「北陸未来共創フォーラム」において、さまざまな活動を行っています。北陸地域に拠点を置く多様な者たちがつながり、共に語らい、学び、気づきあって、オール北陸で新産業創出や人材育成に取り組んでいます。



## 北陸未来共創フォーラム 令和7年度成果報告会

日時

2026年 2月24日(火) 13:00-17:00 (予定)

会場

ホテル金沢 2FダイヤモンドA・B (金沢市堀川新町1番1号)

★オンライン配信でもご参加いただけます。

参加費  
無料

※要事前申込

事前申込先は裏面を  
ご覧ください

### -PROGRAM-

13:00-13:10 開会挨拶・活動報告 和田 隆志 (金沢大学 学長)

13:10-14:05 分科会の成果発表

(マテリアル分科会、先端エレクトロニクス分科会、ヘルスケア分科会、次世代農林水産分科会、観光分科会、  
グリーンイノベーション分科会、地元人材育成分科会、人材流入・地域定着分科会、能登半島地震復興分科会)

14:05-14:25 基調講演 金井 豊氏 (北陸経済連合会 会長)

テーマ: 産学官連携で拓く「北陸の未来」(仮)

14:35-15:35 パネルディスカッション

テーマ: 今後の北陸の経済振興と北陸未来共創フォーラムに期待される役割

ファシリテーター: 寺野 稔 (北陸先端科学技術大学院大学 学長)

パネリスト: 九曜 英雄氏 (公益財団法人富山県新世紀産業機構 イノベーション推進センター長)

澤守 忠氏 (株式会社アクトリー 執行役員 技術開発グループ長)

内田 俊之氏 (株式会社オーディオテクニカフクイ 技術部第三技術課マネージャー)

安江 雪菜氏 (株式会社計画情報研究所 代表取締役社長)

15:40-15:45 挨拶 (中締め) 内木 宏延 (福井大学 学長)

13:00- パネル・成果物展示

15:45-17:00 成果展示説明

隣接スペースにて分科会別の個別ブースを設けており、これまでの取組や  
今後の計画など、コーディネーターからの説明や相談を行うことができます。



新しい発見、新しい結合、新しい価値。

北陸未来共創フォーラム

産学官金プラットフォーム for Innovation challenge

# 北陸未来共創フォーラムとは

北陸未来共創フォーラムは、2021年11月に設立した、地方創生に向けて、多種多様な北陸のプレーヤーが出会い、交流するための「産学官金プラットフォーム（地域連携プラットフォーム）」です。

オール北陸で新産業創出や人材育成に取り組み、日本の未来社会に向けた地方創生モデルを示したい。

そんな熱意の下、民間企業、金融機関、公益団体、自治体、教育研究機関など北陸地域に拠点を置く者たちがつながり、共に語らい、学び、気づきあうための「出会いの場」を創出し、活動を展開しています。

現在、北陸を中心に多くの企業・団体（参加登録数含む約10,000）が参加しています。

## 分科会活動

北陸未来共創フォーラムは、8つの分野別分科会を設け、新たな知と人材の創出による地域の経済的・社会的価値の創造に取り組んでいます。

### 8つの分科会と活動内容

#### マテリアル分科会

- ・五感情報通信に基づく学際的研究開発
- ・高度資源循環システムを基軸とする高機能新素材ものづくり基盤の確立

#### ヘルスケア分科会

- ・医療・健康機器の開発
- ・健康・医療産業のための材料・機器の創出

#### 観光分科会

- ・次世代観光産業振興
- ・観光DX推進

#### 地元人材育成分科会

- ・戦略的な地域インターンシップ
- ・地元人材のキャリアアップ・スキルアップ支援

#### 先端エレクトロニクス分科会

- ・セキュア電磁エネルギー応用
- ・センシング技術

#### 次世代農林水産分科会

- ・農業・林業のスマート化
- ・北陸次世代水産業開発

#### グリーンイノベーション分科会

- ・グリーンエネルギー
- ・カーボンリサイクル

#### 人材流入・地域定着分科会

- ・UIターン人材の活用・定着
- ・留学生・外国人人材の活用・定着

## 新たな活動

2025年4月には、8つの分科会が連携する「能登半島地震復興分科会」を新たに設置し、能登半島地震からの創造的復興の実現を目指して活動しています。

### 活動プロジェクト

- ・古材レスキューを通じた資源循環型災害復興支援
- ・子どもの耳の健康を守る音環境創出
- ・奥能登水産業再建をめざしたマーケット・イン型オーガニック養殖実証実験
- ・能登半島絶景海道におけるインバウント・サイクルツーリズム振興に向けた観光DXの推進
- ・地域復興計画リンク型オフグリッド実証実験を基盤とした復興人材の育成と地域づくりのモデル形成

## 申込方法

※参加費無料

下記URL、もしくは2次元コードからオンラインで事前登録をお願いいたします。

<https://ws.formzu.net/fgen/S126110974/>



## 問合せ先

金沢大学先端科学・社会共創推進機構  
北陸未来共創フォーラム事務局  
E-mail [venture@adm.kanazawa-u.ac.jp](mailto:venture@adm.kanazawa-u.ac.jp)

フォーラムの詳細・会員登録（入会）・お問合せについて  
はこちら！

<https://hokuriku-mirai.jp>

北陸未来共創フォーラム

